

平成30年5月中旬より、東名JCT周辺の野川の水面において気泡が見られております。これは、地下のトンネル工事の掘削箇所から、圧縮された空気がわずかな地面の隙間を通じて出ているものと考えられます。

トンネル工事は正常に進んでおり、地域の皆さまにご迷惑をおかけするような影響はないと考えておりますが、引き続き安全を最優先に工事を進めてまいります。



野川の様子 (H30.5.17撮影)